

様式第10

循環型社会形成推進地域計画改善計画書

地域名	構成市町村等名	計画期間	事業実施期間
おおい町	おおい町	平成28年度～令和2年度	平成28年度～令和2年度

1 目標の達成状況
(ごみ処理)

指 標	現 状 (令和 年度)	目 標 (令和 年度) A	実 績 (令和 年度) B	実績 /目標
排出量	事業系 総排出量	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	t	t	%
	生活系 総排出量	t	t	%
	1事業所当たりの排出量	kg/人	kg/人	%
合 計 事業系生活系総排出量合計	t	t	t	%
再生利用量	直接資源化量	t	t	%
	総資源化量	t	t	%
エネルギー回収量	エネルギー回収量 (年間の発電電力量)	MWh	MWh	MWh
最終処分量	埋立最終処分量	t	t	%

※目標未達成の指標のみを記載。

(生活排水処理)

指 標	現 状 (平成26年度)	目 標 (令和3年度) A	実 績 (令和3年度) B	実績 /目標
総人口	8,562人	7,268人	8,040人	—
公共下水道	汚水衛生処理人口	1,333人	1,247人	1,273人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	15.6%	17.2%	15.8%
集落排水施設等	汚水衛生処理人口	人	人	人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	%	%	%
合併処理浄化槽等	汚水衛生処理人口	532人	462人	454人
	汚水衛生処理率又は汚水処理人口普及率	6.2%	6.3%	5.6%

未処理人口	汚水衛生未処理人口	313人	0人	152人	—
-------	-----------	------	----	------	---

※目標未達成の指標のみを記載。

2 目標が達成できなかった要因

特定環境保全公共下水道が目標達成できなかった大きな要因としては、高齢独居・経済的理由等により、未接続世帯の施設接続が伸び悩んだことが考えられる。

合併処理浄化槽等も同様に世帯の高齢化などの影響で、設置補助はあるもの負担が大きいため、単独浄化槽等から合併浄化槽への転換が進まなかったことによるものとする。

未処理人口が目標を達成できなかった要因としては、資金面の都合や下水道に繋げることによる使用者側の感じる利点が少ないため、接続人口の増加につながりにくいのではないかと考える。

今後も浄化槽設置整備事業補助の継続により、合併処理浄化槽の普及を促進し、公共用水域の水質保全及び、生活環境の保全に努めていく。

3 目標達成に向けた方策

目標達成年度 7 年度まで

上記理由により急激な接続率の上昇は困難であるが、地道な未接続世帯への個別訪問や広報誌等による普及啓発に取り組んでいきたい。

(都道府県知事の所見)

おおい町では既に新規計画（令和3～7年度）を策定して事業に取り組んでいるところであり、改善に向けた方策を確実に実施することで、合併処理浄化槽のさらなる普及を進め、汚水衛生未処理人口の解消に努められたい。